



## 2 主要事業 <一般会計補正予算(第11号)>

### (1) 出産・子育てに関する支援

#### 出産・子育て応援事業

1 億 1,646 万 1 千円

- 1 現状 核家族化が進み、地域のつながりも希薄となる中で、孤立感や不安感を抱く妊婦・子育て家庭も少なくない状況となっている。そのような中、妊娠期から出産・子育てまで一貫して身近で相談に応じ、様々なニーズに即した必要な支援につなぐ伴走型の相談支援を充実し、安心して出産・子育てができる環境の整備が求められている。
- 2 内容 伴走型相談支援として、全ての妊婦及び主に0歳から2歳の乳幼児を養育する子育て世帯を対象に、出産・育児等の見通しを立てるため、妊娠届出書の提出時、妊娠8か月前後、出生届出から乳児家庭全戸訪問までの間の計3回に渡る面談や、その後のプッシュ型の情報発信・相談の随時受付等の継続実施を通じて、必要な支援につなぐ。  
また、経済的支援として、妊娠届出書の提出時及び出生届出後のそれぞれの面談を終えるごとに、妊産婦等に対して、各5万円、計10万円の給付金を給付する。なお、令和4年4月1日から本事業の開始前までに出産を終えた産婦に対しては、アンケートの回答後に10万円の給付金を一括で給付する。
- 3 効果 伴走型相談支援と経済的支援を一体的に実施することで、妊婦及び子育て世帯に必要な支援を届けることができる。

## 2 主要事業 <一般会計補正予算(第12号)>

### (2) 保育園等の送迎用バスへの安全装置の設置

#### 私立保育所等補助事業

774万円※1

#### 幼稚園運営事業

77万7千円

- 1 現状 国において、「こどものバス送迎・安全徹底プラン」が策定されたことに伴い関係法令等が改正され、保育所等における送迎用バスへの置き去り防止のための安全装置の装備が義務付けられた。
- 2 内容 市内の民間保育所等における送迎用バスへの安全装置の設置に対して、補助金を交付する。また、栗橋幼稚園の送迎用バスへ安全装置を設置する。
- 3 効果 子どもの安全を守るとともに、保護者の不安を解消することができる。

※1 このほか、既存事業の決算見込みの減に係る予算として2,437万5千円の減額を計上

## 2 主要事業 <一般会計補正予算(第12号)>

### (3) 青色回転灯装備車両の購入

#### 防犯体制充実事業

220万9千円

- 1 現状 青色回転灯装備車によるパトロール活動(青色防犯パトロール)については、地域に安心感を与え、犯罪に対する抑止効果が期待できるが、使用する車両を個人で用意する必要があるなど負担が大きいため、その活動が広がらない状況にある。
- 2 内容 青色回転灯装備車両を購入する。
- 3 効果 購入した車両をはじめ、市で保有する青色回転灯装備車を地域で防犯活動を行う団体に貸し出すことにより、市民等の負担軽減を図りながら、地域での防犯活動を支援・強化することができる。